



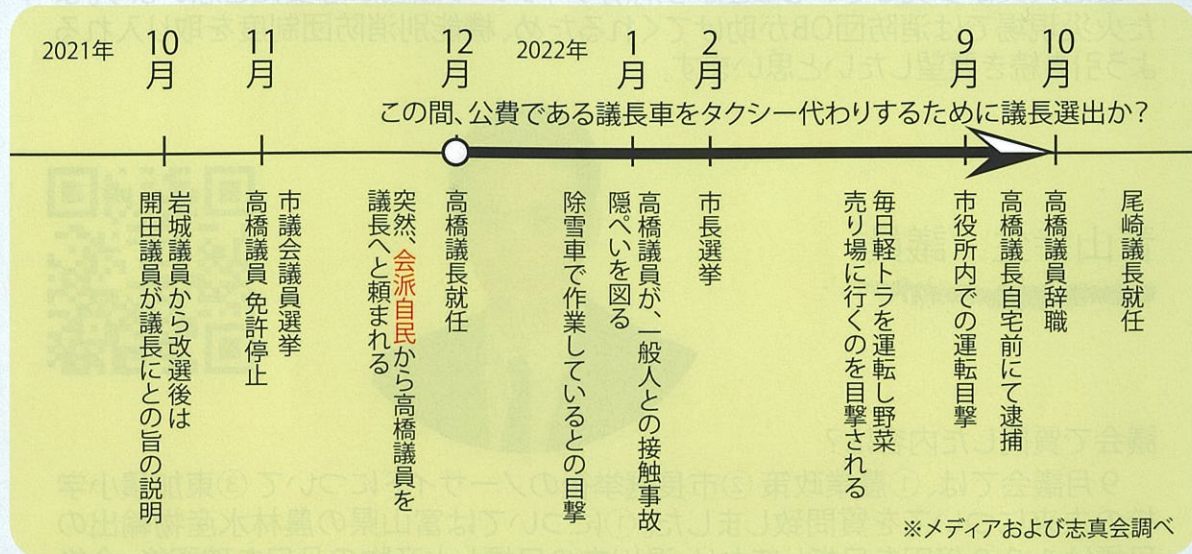
し しん かい
志 真 会 会 報 2022
11月発行

滑川市議会議員

議長に関する一連のお詫び! 滑川市議会の前高橋久光議長(会派自民)は、9月29日に自宅近くで軽トラックを無免許運転したとして、10月5日付けで議員辞職致しました。滑川市議会として多大なご不快、ご迷惑をおかけしてしまい、本当に申し訳ございませんでした。今後はこうしたご迷惑をおかけすることが無いよう、議会基本条例の徹底、倫理観をもってチェック機能を充実し、対応してまいります。

また今月14日の臨時会で新議長に尾崎氏を決定しました。会派自民(前高橋議長所属)中川議員、岩城議員、原議員、高川議員および開田議員他2名が推す尾崎議員(公明)が議長に当選致しました。

我々志真会は、前高橋議長の一連の件から、市議会のイメージ刷新と若返りを考え、会派会長である竹原議員(自民)を推しましたが、6対8の票で惜しくも敗れました。また何故か、会派自民の岩城議員から副議長は最大会派から出せとの声があり、この一連の件を鑑みて、会派自民から推した議長をサポートすることが難しいと考えて見送りました。会派自民には、会派としての連帯責任の意識の希薄さが浮き彫りとなりました。



一般質問の削除について 9月議会の一般質問について、前高橋議長は吉森議員の「世界平和統一家庭連合」旧統一教会についての質問を通告前に電話にて一方的に削除するという事案がありました。理由は「市の一般質問にそぐわない」との連絡でした。関連団体と関わりがあった事を明らかにした水野市長へ、どのような関わりがあったのかを問いただす内容でしたが、残念ながら質問することはできませんでした。

我々、志真会としては水野市長は、滑川市役所内で同内容について記者会見していること、関連イベントに市が後援していた可能性がある事を理由に、一般質問の内容に値すると考えています。またお隣、富山市議会では9月定例会で「市議会が世界平和統一家庭連合(旧統一教会)および関係団体と一切の関係を断つ決議」を可決しているなど積極的に議論しており、この度の一方的な質問削除の対応について民主主義に反する行為であり遺憾の意を表するものであります。

竹原正人 議員



議会で質問した内容は?

9月定例会では、8月20日の滑川市内の豪雨被害についての河川等の被害状況と今後の対策について質問をし当局の考え方を聞きました。また、厚生連滑川病院の小児科診療日の増加に伴う予算付けに対し、かかりつけ医にならない現状を踏まえ、今後の市内の医療の充実について市がどこまで取り組んでいくのかを質問しましたが、相手のある事でもあるので時間がかかりそうです。そして、中滑川複合施設の今後について幾つか質問をしましたが、賑わいの創出がどのような形になるのか避難施設としての運営管理も含めて当局の考えを問いましたが、ほとんどがこれからの案件で、全く内容が解らず心配でなりません。

現在、市政で気になっていることは

コロナ対策予算が可決されている中、予算執行について事業によっては時間がかかり過ぎている。当局のスピード感が足りない気がします。

大浦豊貴 議員



議会で質問した内容は?

公共施設等総合管理計画の方針に対する進捗の考えを質問し、水野市長より「本市では、施設数の増加に伴う維持管理費や設備更新費用の増加が課題であるが、思うように進んでいないと認識している」と回答あり、その維持管理や経費不足分は税金で賄うこととなる。市民全体の負担となることについて公平性確保の観点における見解の質問では、「全てに公平性を保つことは困難と考える。公の施設とし運営されることは市民サービスの一部であり、市民にも理解いただいていると認識している。しかし、施設管理、運営において多額の税金で賄うことは適切でないと十分理解している」と回答がありました。限られた予算の中で行政が市民サービスを持続するためには、今後より一層の事業の選択と集中を推進する必要があると考えます。

現在、市政で気になっていることは

市税(約4.5億円で推移)が含まれる一般会計歳入予算は、例年約120億円前後で推移しています。この限られた財源において行われる施策が重要だと考えます。

谷崎潤一 議員



9月定例会のお詫び

9月議会におきましては新型コロナウイルスに感染し、ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんでした。今後は感染予防を徹底してまいります。

現在、市政で気になっていることは

大雪の日や重い荷物を持たない「買い物難民」と呼ばれる一人暮らしのお年寄りの支援など、様々な問題に寄り添った提案やコロナ禍で新たな問題になりつつある小中高生に急増している摂食障害など、社会問題を一つ一つ解決に導く提案をしてまいります。また不登校や、行き渋りの小学生から高校生が学校や家以外に楽しく過ごせる「第3の居場所」づくりを提供したいと考えます。不登校に悩む保護者向けのワークショップの開催、不登校生徒が社会復帰を目指すにあたり高いハードルになりうる就職活動を支援する、(仮称)「16歳の挑戦」の就労支援などを実現できるよう提案してまいります。

吉森真人 議員



議会で質問した内容は？

9月議会では、大きく2つ、①「放課後児童健全育成事業に関して」と②「人口減少の対策について」を質問しました。①に関して、市内の放課後児童クラブはそれぞれ受入条件が異なり、指導員数が十分だが定員を満たしていないのに受入を拒否しているケースがある。平準化の観点から受入条件の統一を提案しました。②に関しては、Uターン者の移住者の拡充として移住体験施設の設置と水野市長のマニフェストにもある地域おこし協力隊とサテライトオフィスの募集の進捗具合を確認し幅広く多くの方に周知できる対策を提案しました。また、出産・子育てしやすいまちづくりとして更なる医療の充実をお願いしました。

現在、市政で気になっていることは

DX推進とSDGs未来都市に向けた対策の進捗。特に、来年度予算の各事業に対する予算額、事業内容。

安達真隆 議員



議会で質問した内容は？

9月議会では7月に行政視察で岐阜市を視察して、岐阜市は教育に関しても全国でもトップレベルの地区であるため、見て聞いて良いものを参考に質問いたしました。その中から不登校児童生徒の問題はこれからどの地区でも考えていかなければならない問題として、滑川市にも不登校特例校の設置を考えてはどうか質問しました。

小学校の通学区域で境界辺りとなる場合、区域に関係なく距離など勘案して、自由に選択できるようにならないか質問しましたが、4年に1度の意見を検討することでした。また独り暮らしの高齢者がますます増える中で滑川市では安否確認を行う対策をしてGPSシステム導入など予定はないかを質問しました。

現在、市政で気になっていることは

最近火災が多発していることから消防サイレンの徹底が必要だと思います。また火災現場では消防団OBが助けてくれるため、機能別消防団制度を取り入れるよう引き続き要望したいと思います。

青山幸生 議員



議会で質問した内容は？

9月議会では、①農業政策 ②市長選挙後のノーサイドについて ③東加積小学校の未来についてを質問致しました。①については富山県の農林水産物輸出の目標は120億円を目指しており、滑川市の目標と水産物の品目を確認後、今後の拡大を促しました。②については市長のSNSにて、表題は志真会とはノーサイドと記載しているがSNSの中身の内容は我々の質疑に対し、レベルが低いとの記載が確認されました。市長に今後のSNS発信の記載内容に気を付けるよう促しました。③については小規模特認校の更なる充実を促した他、校区外の児童13名をより通いやすいようにスクールバスを提案しましたが、現在のところは考えていない旨の答弁でした。また引き続き要望してまいります。

現在、市政で気になっていることは

各市有施設の雑草および雑木の除草および枝打ち。市民生活に支障を来す前にいかに動ける体制を築くことができるのか、課題であります。